

受講生募集 5月 ▶ 6月

大阪産業大学市民講座開講

【スポーツ健康学部】

健康寿命100年を目指して!

【国際学部】

外国語の学びは、私たちに何をもたらすか

【工学部】

IoT社会を支える電子情報技術

【経済学部】

経済学からみた健康維持と余暇活動

日程 5月13日～6月17日 毎週土曜日 全11回

時間 午前の部 10:30～12:00 午後の部 13:00～14:30

会場 大阪産業大学 本館3階 0302教室

対象 どなたでも受講していただけます

受講料 無料

主催 大阪産業大学

後援 大東市、大東市教育委員会、
大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。

お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。



シャトルバス時刻表QRコード

QRコードの読み込みが
上手いかない場合は、
大学ホームページ
「交通アクセス」からご確認ください。

<http://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用
シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで
約15分。住道は快速電車停車。

JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。



講座テーマ・お申し込み方法等の詳細は裏面をご覧ください。

<http://www.osaka-sandai.ac.jp/rs/society/le>

スポーツ健康学部 [共通テーマ] 健康寿命100年を目指して!	No.1~3	誰もが望む健康寿命の延伸。本講座では、健康寿命を延ばす秘訣を「運動」と「健康」を専門とする三人の教員がわかりやすくお伝えします。
工学部 [共通テーマ] IoT社会を支える電子情報技術	No.4~6	次世代技術による「ものづくり」で環境にやさしく安全・快適な生活をめざしています。今回は電子情報系から、IoT社会に向けて 材料、回路、システム関連テーマの一部を紹介します。
国際学部 [共通テーマ] 外国語の学びは、私たちに何をもたらすか	No.7~9	3人の講師が、外国語の学びと文化交流の実体験を踏まえ、外国語の学びが私たちにもたらす恵みを語ります。
経済学部 [共通テーマ] 経済学からみた健康維持と余暇活動	No.10~11	経済学理論では生産活動のみならず、余暇活動も大切な経済活動であり、本講座では健康管理と医療費、余暇活動の一例として旅行を取り上げます。

開講日	時間	講師	テーマ	テーマ概要
5月13日	午前	スポーツ健康学部 横井豊彦 教授 [スポーツ健康学科]	1 動脈硬化の予防について	動脈硬化は、心筋梗塞・狭心症のような心血管系疾患や、脳梗塞・脳出血のような脳血管疾患の原因となる病態です。更に動脈硬化の促進因子となるのが、三大成人疾患あるいは生活習慣病と呼ばれる、高血圧、糖尿病、脂質異常症です。医学的なデータと共に、日常的な注意点も踏まえた、「動脈硬化の予防と促進因子との付き合い方」について、皆様と考えてみたいと思います。
5月13日	午後	スポーツ健康学部 佐藤真治 教授 [スポーツ健康学科]	2 若さを保つ ミトコンドリアの力	我々の身体を構成する60兆個の細胞の一つ一つに存在するミトコンドリア。最近このミトコンドリアが我々の老化を制御していることがわかってきました。私の講座では、ミトコンドリアが老化に影響するメカニズムを明らかにし、ミトコンドリア機能を高める方法を(運動を中心に)解説します。
5月20日	午前	スポーツ健康学部 三村 准教授 [スポーツ健康学科]	3 うまく“こころ”を使って 健やかに	心理学は行動の科学といわれています。行動や考え方を考えることでまるで違う世界になったりした経験があると思います。健やかに生活するための“こころ”の部分についてちょっとだけ考えてみましょう。
5月27日	午前	工学部 鈴木晶雄 教授 [電子情報通信工学科]	4 IoT社会の名脇役、 材料技術の紹介	IoTのTは、まさしく“モノ”であり色々な材料で構成されています。特にネットワークに繋がれているモノの材料は電気電子材料が主となります。これらの材料の位置づけは極めて地味ですが名脇役として振舞っています。スマホを例にとると、液晶ディスプレイやタッチパネルは新材料の開発に伴い技術開発が展開してきたと言えます。
5月27日	午後	工学部 熊本敏夫 教授 [電子情報通信工学科]	5 センサ用アナログ電子回路 ～アナログ信号とデジタル信号～	近年のIoT社会においては各種センサならびにその回路技術は益々必要になっていきます。センサ信号は微小なアナログ信号であり、これをデジタル信号に変換、処理することで、システムの多機能化・高精度化が可能になります。ここでは身近な赤外線センサ回路を例に紹介するとともに、アナログ信号とデジタル信号の違いなども紹介します。
6月3日	午前	工学部 今村彰隆 准教授 [電子情報通信工学科]	6 IoT社会の飛び道具、 ドローン技術の紹介と 利害を紹介	最近IoTという言葉がよく聞かれ、無人で動く機械の基本技術になっています。私たちの市民生活では自動車のナビゲーションや自動ブレーキなどの運転支援や自動運転だけでなくドローンによる宅配便の無人化計画も挙がっています。ドローンの自動運行は技術的課題だけでなく安全性に最大の課題があります。
6月3日	午後	国際学部 望月肇 准教授 [国際学科]	7 楽しくやさしい英語学習と 異文化交流	“l”と“r”の正しい発音方法や、脳科学的にも効果があるシャドーイングなど、楽しい英語学習法をご紹介します。また、折り紙や毛筆書道などの身近な日本文化を海外からのお客様に紹介する際、やさしい英語表現で説明しながら、体験的な学びを通して楽しく異文化交流できることを、ハワイでの経験をもとにお話ししたいと思います。
6月10日	午前	国際学部 今中舞衣子 准教授 [国際学科]	8 フランス語で広がる世界	フランス語は現在、世界中の様々な国や地域で使用されています。私はフランスだけでなく、複数の公用語を持つ国ベルギーでもフランス語を学び、フランス語での生活を送りました。こうした経験が私にもたらしたもののについて、ことばの学習、社会と文化、アイデンティティなど様々な側面からお話ししたいと思います。
6月10日	午後	国際学部 リングホーファー、 マンフレッド 教授 [国際学科]	9 80歳になっても 新しい外国語を 身につけることができます!	外国語を使用できると、世界をより深く理解できる国際人になり、自分の能力や知識を使って世界に貢献できる可能性も生まれます。たとえ高齢者になっても、外国語を学ぶことによって世界を理解し世界に貢献する恵みを味わえることを紹介します。
6月17日	午前	経済学部 藤井陽一朗 准教授 [経済学科]	10 疾病予防行動の定量化について ～生活習慣病を例として～	日本をはじめとする先進各国では、医療費の伸びが大きな社会問題として指摘されています。本講座では、生活習慣病を例として経済学の分析手法を用いながら、若年期の予防行動が老年期におよぼす影響の大きさを測ることを目的とします。
6月17日	午後	経済学部 李 昌訓 教授 [国際経済学科]	11 韓国の旅行術	観光の本質は移動であり、支えるのは文化である。韓国は、長い歴史で培ってきた言語・風俗・宗教・芸術・飲食・建築など生活様式全般にわたって独特な文化を保有している。中には日本文化とも関連を持つものも多く、これらを日本文化と照らしながらみつめ直したいと思います。

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ(<http://www.osaka-sandai.ac.jp/rs/society/le>)からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承ください。

お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学地域社会連携課「市民講座」係
TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551
E-mail:shi-kouza@cnt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。

平成29年度 前期市民講座 受講申込書

受講を希望される講座名の番号欄に☑(チェック)をお願いいたします。

フリガナ	受講者ID(郵送物宛名に記載しております)		TEL
氏 名	(男・女)		
住 所 [都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください]			FAX
〒			



FAX:072-875-6551

送信時の表裏の間違いが多くなっております。送信面のご確認をお願いいたします。



大阪産業大学市民講座開講

【経営学部】

市場のメカニズムと組織のマネジメント革新

【デザイン工学部】

身近で感じる「デザイン工学」の話

【全学教育機構】

それぞれの発達・進化

日程 10月28日～12月2日 各土曜日 (11/4を除く) 全10回

時間 午前の部 10:30～12:00 午後の部 13:00～14:30

会場 大阪産業大学 本館3階 0302教室

対象 どなたでも受講していただけます

受講料 無料

主催 大阪産業大学

後援 大東市、大東市教育委員会、
大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。

お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。



シャトルバス時刻表QRコード

QRコードの読み込みが
上手くいかなければ、
大学ホームページ
「交通アクセス」からご確認ください。

<http://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用
シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで
約15分。住道は快速電車停車。

JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。



経営学部 【共通テーマ】 市場のメカニズムと組織のマネジメント革新	No.1~2	万能とも限界とも評されてきた市場経済は今日いかに捉えられるでしょうか。自由主義経済の仕組みやその一端を担う企業・組織の取り組みに注目しながら手がかりを探ります。
デザイン工学部 【共通テーマ】 身近で感じる「デザイン工学」の話	No.3~7	生活が営まれているところには「技術」が潜んでいます。人々の身近なところで、豊かな日々を取り戻すきっかけになるデザイン工学の技術世界をのぞいてみませんか。
全学教育機構 【共通テーマ】 それぞれの発達・進化	No.8~10	大阪産業大学に全学教育機構が誕生しました。全学教育機構の三つのセンターに所属する教員より、それぞれの専門分野における「発達・進化」をご紹介します。

開講日	時間	講師	テーマ	テーマ概要
10月28日	午前	経営学部 信吉史明 教授 [商学科]	① 企業間競争と市場： 初歩的な入門講義	自由主義経済において、経済活動は競争や市場の動きによって破たんなく行われています。なぜ、競争や市場の動きが自由主義経済にとって重要なのかを、資源配分、技術革新および独占などに関連させてやさしく説明する入門講義です。
10月28日	午後	経営学部 中原 翔 講師 [商学科]	② 想定外のマネジメント： 高信頼性組織について	日常生活において、小さな失敗やミスはたいした問題にはなりません。しかし、失敗が許されない過酷な状況下では、大きな被害をもたらすことがあります。本テーマでは、高信頼性組織と呼ばれる組織(例:原子力発電所や救急医療センター)の事例を取り上げ、小さな失敗やミスが許されない状況におけるマネジメントのあり方についてお話いたします。
11月11日	午前	デザイン工学部 高浪龍平 講師 [環境理工学科]	③ 大東の水環境について 考える	大東市は淀川と大和川に挟まれた低地にあり、住道では寝屋川と恩地川が合流しています。近年の治水対策により、洪水は起こっていないものの、魅力ある川とは言えず、汚れたイメージのままになっています。寝屋川は、実際に汚れているのか? 大東のまちづくりと寝屋川との関係から水環境を考えます。
11月11日	午後	デザイン工学部 堀越 亮 教授 [環境理工学科]	④ 玩具と日用品でわかる 自動車触媒のはたらき	自動車エンジンから排出される環境に有害な分子は、触媒のはたらきにより無害な分子に変換されたのち、排気管から排出されています。玩具と日用品を使って、自動車触媒による排ガス浄化作用に関する化学反応を平易に解説します。どのような玩具と日用品が登場するかは当日のお楽しみです。
11月18日	午前	デザイン工学部 岡田準人 講師 [環境理工学科]	⑤ 身近な生活における 緑化と園芸	我々の身近な生活環境には、街路樹や公園などの緑化から、花壇やガーデニングなどの園芸まで、様々な形で花や緑が存在しています。本講座では、こうした身近な生活における緑化と園芸の役割について、事例紹介を通じてわかりやすく解説します。
11月18日	午後	デザイン工学部 平松綾子 教授 [情報システム学科]	⑥ テキストマイニング	ビッグデータの活用が注目されており、様々な場面で電子データから有益な情報を抽出するデータマイニングが行われています。その中でインターネット利用者の「つぶやき」といった書き込みテキストデータに注目した「テキストマイニング」についてご紹介いたします。
11月25日	午前	デザイン工学部 船曳悦子 講師 [建築・環境デザイン学科]	⑦ 近現代の大工道具	今ではほとんど見られなくなった風景ですが、30年ほど前までは、大工さんは約40種類もの手道具を駆使して家を建てていました。大工道具が機能分化し、最も種類が多かった江戸時代から近代文明が花開く明治時代までの、鋸(のこぎり)と鉋(かんな)に焦点を当てて、その変遷についてお話します。
11月25日	午後	全学教育機構 藤原一朗 教授 [高等教育センター]	⑧ 生物の不均衡進化説を計算機 シミュレーションで再現する	1992年、古澤らは、DNAの分裂の際、Leading鎖とLagging鎖でコピーミスの頻度に差があることが相反する2つ事象、「種の保存」と「進化」を同時に説明できるとことを指摘し、「進化における非平衡理論」を提唱しました。今回はこれを計算機シミュレーションで再現できるかどうかを試みました。
12月 2日	午前	全学教育機構 定金浩一 准教授 [教職教育センター]	⑨ 発達の様相と子どもの認知能力 ーライフコースの発達と ピアジェの認知発達理論ー	発達全体を概観するために胎児期から青年期までのライフコースにおける発達の特徴について最近の知見を踏まえ解説します。その後、ピアジェの認知発達理論を紹介しながら、子どもの認知能力の発達について説明し、教育における発達理解の意義などについて考えてみたいと思います。
12月 2日	午後	全学教育機構 北澤章平 講師 [テクニカルセンター]	⑩ 自動車技術の発展と これからのカーライフ	最近、自動車の自動運転に関するニュースを耳にすることが増えました。私たちの生活を便利にするだけでなく、様々な利点があると考えられていますが、同時に誤った認識も多いようです。本講座では自動車の安全と技術の発展の歴史を振り返り、自動運転を実現する技術について紹介し、今後の展望についてお話します。

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ(<http://www.osaka-sandai.ac.jp/rs/society/le>)からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は、下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承ください。

お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学地域社会連携課「市民講座」係
TEL: 072-875-3001 FAX: 072-875-6551
E-mail: shi-kouza@cnt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。

平成29年度 後期市民講座 受講申込書

受講を希望される講座名の番号欄に☒ (チェック) をお願いいたします。

フリガナ	受講者ID(郵送物宛名に記載しております)		TEL
氏 名	(男・女)		
住 所 [都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください]			FAX
〒			



FAX: 072-875-6551

送信時の表裏の間違ひが多くなっております。送信面のご確認をお願いいたします。

